

610A20 / 610A20X Integrated FU-I/F system



*写真は 610A20

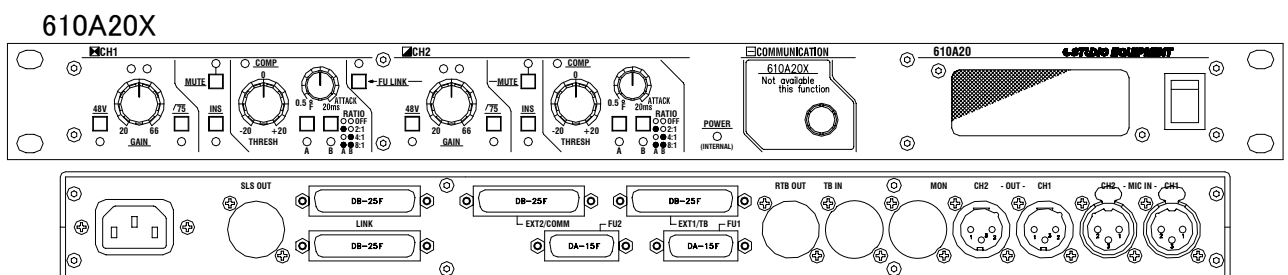
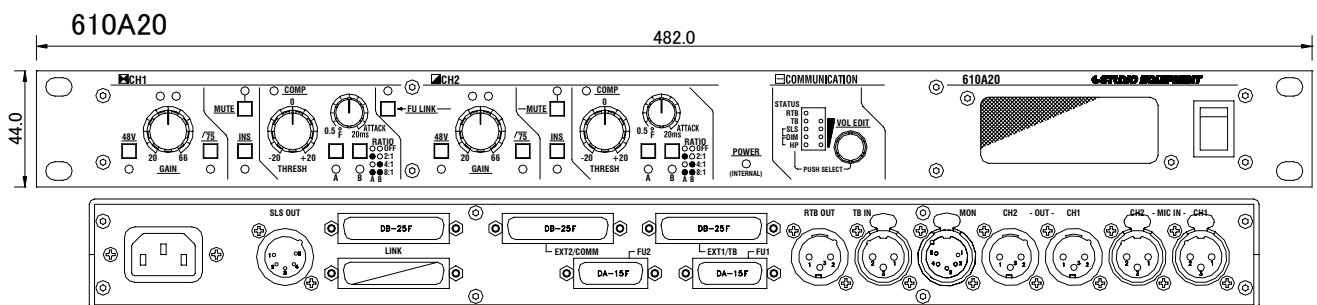
特徴

- *2ch 1U サイズ。
- *リレー等動作音のある部品を排除。アナウンスブース内にも配置可能。
- *カフオーディオインターフェースのニューフィーチャー。ナレーション特性を重視したワイドダイナミックレンジの高性能マイクアンプを内蔵。さらに、内蔵コンプレッサーと合わせて回路特性を吟味し、トータルで最大のダイナミックレンジを確保。
- *電力消費の大きなマイクも余裕でドライブするハイパワー48V ファンタム電源搭載。
- * $F_c=75\text{Hz}$ 2次アクティブローカットフィルター搭載。空調ノイズ等暗騒音を効果的に抑制。
- *レベル突き抜けを極力抑える高速アタックのコンプレッサー/リミッター搭載。本格的なピークモードのサイドチェーンを採用しながらナレーションに特化したパラメーターでイージーオペレーション。
- *コンプレッサー共用の高性能 VCA によるクリックレスでスムーズなカフオーディオスイッチング。独自の付加回路により MUTE 時アッテネーション-120dB 以上 !!。
- *プリインサート出入力付。インサートリターンは LINE IN 兼用。
- *スタジオスピーカーVOL/MUTE/DIM 制御機能搭載 (610A20 のみ)。スタジオスピーカーMUTE もクリックレス。トークバック機能搭載。これまで複雑な外付け制御が必要であったコミュニケーション部分を一気に簡素化。VOL/MUTE/DIM 制御にロジックコントロールを採用し、スタジオシステムの要求に柔軟に対応。配線工事含めシステム全体でのコストダウンが図れます。(トークバック機能には、トークバックスイッチボックス、トークバックマイク及びトークバック用マイクアンプが別途必要です)
- *610A20/610A20X をリンク接続することにより、コミュニケーション機能をリンクしてチャンネル数を拡張可能(最大 8ch (610A20+610A20X+610A20X+610A20X))。

610A20 はリンク接続によるチャンネル拡張のために、2つのバリエーションモデルがあります。

610A20 : MIC AMP/COMP/FU/MON DIM/SLS MUTE/RTB MIX 機能搭載 2ch / FUIF 基本ユニット 1U サイズ

610A20X : MIC AMP/COMP/FU 機能搭載 2ch / FUIF チャンネル増設ユニット 1U サイズ



610A20

SPEC.

入力コネクタ	MIC IN:2ヶ XLR3Female タイプ TB IN:1ヶ XLR3Female タイプ	MON IN:1ヶ XLR5Female タイプ (STEREO)
出力コネクタ	MIC OUT:2ヶ XLR3Male タイプ SLS:1ヶ XLR5Mmale タイプ RTB OUT:1ヶ XLR3Male タイプ	
制御コネクタ	EXT:2ヶ D25S(S=Female)#4-40post FU:2ヶ D15S(S=Female)#4-40post LINK:1ヶ 25S(S=Female)#4-40post	
音声入力特性	MIC IN:入カインピーダンス 2k Ω 電子バランス型 ゲイン 20~66dB INS RTN:20k Ω E-Bal./MON IN:20k Ω E-Bal./TB IN:20k Ω E-bal. 各+4dBu 基準	
音声出力特性	MIC OUT:出カインピーダンス 100 Ω 電子バランス型 +4dBu 基準 最大+25dBm(*1) 他、出カインピーダンス 30 Ω アンバランス型 +4dBu 基準 最大+22dBm	
伝送周波数特性	20~20kHz +0.5/-0.5dB MIC IN-MIC OUT EIN<-127dBu (No weighting)@60dB&150 Ω I/P, THD+N<0.01%@20dB1kHz+20dBu	
コンプレッサ特性	THRESH: \pm 20dB 可変/RATIO:2:1, 4:1, 8:1 各固定/ATAACK:<0.15~20ms 可変/RELEASE:AUTO(~1s)	
定格		
電源電圧	100VAC	
電源周波数	50/60Hz	
消費電力	20W	
外形寸法	W=482mm D=200mm H=44mm (各突起部及びコネクタ含まず)	
重量	2.3kg (本体のみ。電源コード及びコネクタ等含まず)	
付属品	電源コード1、取扱説明書1	

610A20X

SPEC.

入力コネクタ	MIC IN:2ヶ XLR3Female タイプ	
出力コネクタ	MIC OUT:2ヶ XLR3Male タイプ	
制御コネクタ	EXT:2ヶ D25S(S=Female)#4-40post FU:2ヶ D15S(S=Female)#4-40post LINK:2ヶ D25P(P=Male)#4-40post	
音声入力特性	MIC IN:入カインピーダンス 2k Ω 電子バランス型 ゲイン 20~66dB INS RTN:20k Ω E-Bal. 各+4dBu 基準	
音声出力特性	MIC OUT:出カインピーダンス 100 Ω 電子バランス型 +4dBu 基準 最大+25dBm(*1) 他、出カインピーダンス 30 Ω アンバランス型 +4dBu 基準 最大+22dBm	
伝送周波数特性	20~20kHz +0.5/-0.5dB MIC IN-MIC OUT EIN<-127dBu (No weighting)@60dB&150 Ω I/P, THD+N<0.01%@20dB1kHz+20dBu	
コンプレッサ特性	THRESH: \pm 20dB 可変/RATIO:2:1, 4:1, 8:1 各固定/ATAACK:<0.15~20ms 可変/RELEASE:AUTO(~1s)	
定格		
電源電圧	100VAC	
電源周波数	50/60Hz	
消費電力	20W	
外形寸法	W=482mm D=200mm H=44mm (各突起部及びコネクタ含まず)	
重量	2.2kg (本体のみ。電源コード及びコネクタ等含まず)	
付属品	電源コード1、リンク接続用コード1、取扱説明書1	

*1: 対バランス入力接続時。



(株) スタジオイクイメント

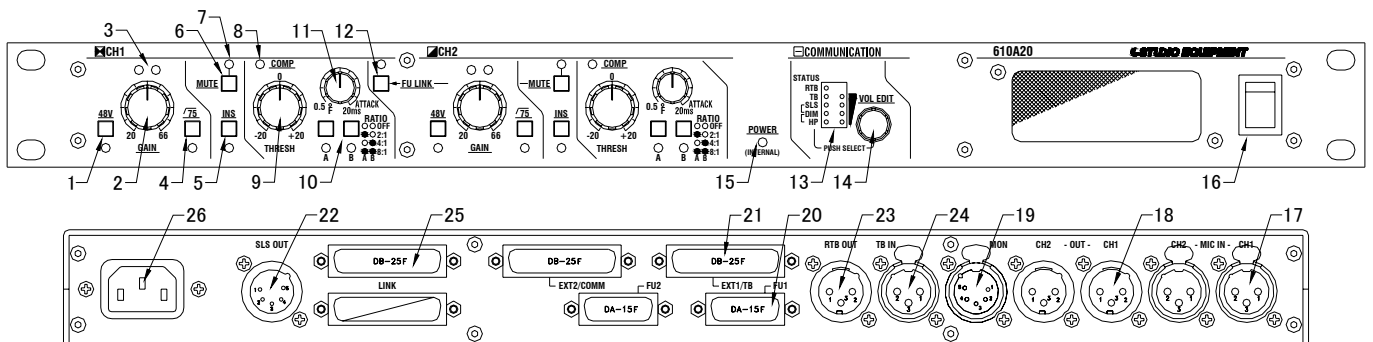
〒154-0002 東京都世田谷区下馬 5-2-10 TEL 03-3795-3111/ FAX 03-3795-3353

<http://www.studioequipment.co.jp/>

STUDIO EQUIPMENT

各部の機能

- 1:48V ファンタム電源スイッチ。赤色 LED 点灯表示。
- 2:MIC AMP GAIN VOL 20~66dB 連続可変。
- 3:MIC AMP OUT レベルインジケーター。左:緑 右:赤 緑は通常レベル時点灯。赤はピークマージン約 6dB で点灯開始します。緑、赤ともレベルに応じて輝度に変化するアナログ的な動作になっています。
- 4:ローカットフィルタースイッチ。Fc=75Hz 2次バターワース特性。MIC AMP 回路の出力に挿入されます。赤色 LED 点灯表示。
- 5:インサートスイッチ。FU/COMP 回路入力がありヤパネル"EXT"コネクタの"INS_RET/LINE_IN"入力に切り替わります。内部 MIC AMP を使用せず、LINE_IN で使用する場合もインサート ON 状態にします。赤色 LED 点灯表示。
(INS_SND にはインサートスイッチと関係なく常時 MIC AMP 出力が出ています。)
- 6:FU MUTE スイッチ。スイッチを押す毎に FU を ON/OFF します。カフボックスと同時に使用できます。この他、外部強制 FU ON スイッチ用の"EXT"コネクタ"FU_ON/OFF_SW_IN"も同様です。この 3 つに優先順位は無く、どこからも自由に FU ON/OFF することができます。
- 7:MUTE インジケーター。赤色 LED 点灯表示。CH 出力 OFF 状態で点灯します。
- 8:COMP インジケーター。黄色 LED 点灯表示。コンプレッションに応じて輝度に変化するアナログ的な動作をします。但し、サイドチェーンからのオーバーレベル分を表示しているため、ゲインリダクション量の直接表示ではありません。
- 9:スレッシュOLD VOL。コンプレッサーのスレッシュOLDを調整します。VOL センター 0=+4dBu
- 10:レシオスイッチ。コンプレッサーのレシオを調整します。OUT (A, B OFF)にするとコンプレッサーOFF(レシオ 1:1)です。コンプレッサー動作時は 2:1 (A:ON, B:OFF) 4:1 (A:OFF, B:ON) 8:1 (A:ON, B:ON)に各設定できます。赤色 LED 点灯表示。通常は、レシオ 2:1、スレッシュOLDを適度にインジケーターが点灯する程度に設定します。
- 11:アタックタイム VOL。コンプレッサーのアタックタイムを調整します。絞りきり位置にスイッチがあり、この位置で"Fast モード"(<0.15ms)になります。リリースタイムはレベル平均値検出型の自動設定(~1s)のみです。(よく知られているように、アタックタイムの速さと、通過音声の歪みは、トレードオフの関係にあります。強いコンプレッションを得たい場合は、歪み感を抑えるためにアタックタイムを適切に調整する必要があります。)
- 12:FU LINK スイッチ。CH2 の FU コントロール動作を CH1 のスレーブ動作にします。赤色 LED 点灯表示。
- 13:STATUS インジケーターブロック。コミュニケーション機能の状態と各 VOL 設定値を表示します。(610A20 のみ)
- 14:VOL EDIT ツマミ。コミュニケーション機能の各 VOL 設定を行います。
- 15:POWER インジケーター。赤色 LED 点灯表示。
- 16:電源スイッチ。
- 17:MIC IN コネクター。XLR3Female タイプ(バランス)
- 18:CH OUT コネクター。XLR3Male タイプ(バランス)
- 19:MON IN コネクター。XLR5Female タイプ(バランス)。ステレオ。カフボックスヘッドフォンモニターとスタジオスピーカー共通音声入力。(610A2 のみ)
- 20:FU コネクター。D15Female タイプ(#4-40 インチネジ)。カフボックス 610FUM 接続用。
- 21:EXT コネクター。D25Female タイプ(#4-40 インチネジ)。INS_SEND/RTN、制御接点入出力。
- 22:SLS コネクター。XLR5ale タイプ(アンバランス 2HOT)。(610A20 のみ)スタジオスピーカー(Studio Loud Speaker)出力。ラインレベル。
- 23:RTB OUT コネクター。XLR3Male タイプ(アンバランス 2HOT)。(610A20 のみ)
- 24:TB IN コネクター。XLR3Female タイプ(バランス)。(610A20 のみ)
- 25:LINK コネクター。D25Female (610A20) タイプ x1/D25Female (610A20X) タイプ x2(#4-40 インチネジ)。リンク接続用。
- 26:電源コネクター。UL インレット。AC100V 入力用。



**ラックマウント時のご注意

本製品は本体底面を放熱板として使用しているため、19 インチラックに実装する場合は、**本製品の下側に実装される機器との間に 1U の放熱スペースを設けてください**。本体底面の極端な温度上昇は、製品寿命を著しく縮めますのでご注意ください。

*610A20 と 610A20X を同じ場所に設置する場合は、610A20 と 610A20X の間を詰めて実装することができます。

610A20/610A20X 接続系統図

